

# 市民主役 宣言

2024年2月号  
12月議会報告



高石市議会議員 無所属  
木戸あきらの  
議員報告

Akira Kido

経歴 東羽衣小学校～中央大学法学部卒、商社勤務後現職、社会福祉法人理事長、NPO 法人産業防災研究所会員  
議員歴 高石市議会議員(5期目) 会派 “市民の声” 所属(木戸あきら・山敷めぐみ)

令和6年能登半島地震で被災された皆様方に  
心からお見舞い申し上げます。

また、救援に向かわれた、高石市職員、  
堺・高石消防他の皆様方には深く感謝申し上げます。

12月議会、私は石油コンビナート防災を中心にいくつか質問しましたが、紙面の関係上、  
今回の議会報告は石油コンビナート防災関連についてだけにさせていただきます。ご了承ください。

## 1 石油コンビナート等防災計画が進んでいるのか？ 市民に知らせてください！

### 大阪府石油コンビナート等防災計画 第3期対策計画より木戸が抜粋

(※第3期計画は令和5年度[令和6年3月まで])

令和4年度分の進捗状況(令和5年3月迄の状況)

重点	項目	R4実績	未対策
①	大型タンク緊急遮断弁の設置	0	3
②	浸水対策	0	60
③	小規模タンクの漂流対策	23	84
④	有害な化学物質漏えい対策	14	0
⑤	津波避難計画の見直し	2	0
⑥	高潮に備えた対策	5	4
⑦	近隣事業者間の情報共有	継続	継続
⑧	AIの活用	設定中	—

(令和5年9月発表)

←この石油コンビナート等防災計画の進捗状況は高石市民の中でも特に沿岸部にお住いの羽衣、高師浜、千代田にお住いの市民の皆様は大変気になることと思います。

私は、その進捗状況を市民の皆様へ広報などの紙媒体で情報提供してくださいと約10年間毎議会ごとにしつこく指摘してきましたが、前政権は大阪府のホームページには載っていますからと高石市の広報紙による情報提供はほとんど行いませんでした。

10年も費やしてまだ情報提供一つ満足に実行していないのは行政の怠慢以外の何物でもありませんから、12月議会、新たに市長になられた畑中市長にも同様の要望をしました。

畑中市長からは「市民に紙媒体で知らせていきます！」との答えをいただき、ようやく一歩進んだと喜んでいきます。

(中面ページもご覧ください)

## 抜け落ちている “津波火災の避難策”を重点項目に！

前市長は、「小規模タンクがドンブラッコと流れてくるなんて考えられない」（令和3年12月議会）と、防災計画に上げている重点項目③「小規模タンクの漂流対策」を無視される答弁をされましたが、東日本大震災の際、気仙沼市では沿岸部にあった小規模タンク22基が流出したことが原因で津波火災が発生し、その結果住居地域は焼失しました。令和5年度の実績ではその対策が進みましたが、それでも未対策施設が残っています。加えて、高石市の地域防災計画には、“地震火災”という項目はあっても“津波火災”という項目はなく、したがって避難策も想定されていません。

### なぜ津波火災がなぜ怖い？



南海トラフ津波がコンビナート地域に浸水する



小規模タンクが流出する。



気仙沼のように火災が発生



津波は、津波ではなく、津波火災と変化して住居地域に侵入



(高石市は海から吹く西風のまち)火災が瞬く間に広がる。



(東日本大震災の気仙沼市)



津波火災で焼失した津波避難ビル



津波避難ビルに迫る津波火災

上の写真のように、津波と津波火災では避難の仕方も変わります。ご高齢市民や、障がいを持たれる市民など迅速にその場を離れられない要援護者の皆様には、津波なら避難ビルへ誘導することになります。しかし、津波火災だと、避難した避難ビルの周りが火で囲まれるのですから、津波避難ビルに逃げては危ないわけです。

だからこそ、津波火災を想定しなければなりません。津波の避難策だけではなく、津波火災の避難策をきちんと作り上げていただかねばなりません。

来る3月議会で確認してまいります。



← 津波  
避難ビル  
TSUNAMI  
ESCAPE BUILDING

# 東羽衣 10 区自治会自主防災会が 防災アンケート実施！

東羽衣 10 区自治会長の了解を得て、以下に一部を掲載致します  
アンケートまとめ



### 防災に関するアンケートまとめ P1.

以下の該当するものに○をつけるか、記入してください。

性別	【男性】	【女性】	【合計】
回数	194 人	396 人	590 人

答者	年齢	【10代】	【20代】	【30代】	【40代】	【50代】	【60代】	【70代】	【80代以上】
		0	3	40	93	117	112	125	94

世帯人数	【1人】	【2人】	【3人】	【4人】	【5人以上】
	116	203	103	105	48

**Q1. 避難先は決めていますか？**

1. 東羽衣小学校	2. 東羽衣公民館	3. 鴨公園	4. その他(場所)
322	41	47	99

**Q2. 避難先まで何分かりますか？**

歩き	3~5分	319 人	歩き	26~30分	7 人
歩き	6~10分	92 人	歩き	30分以上	3 人
歩き	11~15分	41 人	歩き	40分	7 人
歩き	16~20分	21 人	手押し車	10分	7 人
歩き	21~25分	4 人	手押し車	分からない	11 人

**Q3. 避難先までの道中で、災害時に危険がありそうな場所がありますか？ (複数選択可)**

1. 道幅が狭い	134 人	5丁目点滅信号	134 人
2. 倒れそうな家屋やコンクリートブロックがある	78 人	東小北の階段	26 人
3. その他 ( )	26 人	JR高筋下	5 人
4. 危険な場所はない	232 人	東羽衣小学校	路上駐車

**Q4. 災害に備えて備蓄、非常持ち出し品で用意しているものはありますか？ (複数選択可)**

1. 水・食糧	1~3日程度	5日程度	7日程度	その他
219 人	198 人	14 人	7 人	28 人

2. 常備薬、絆創膏、傷薬など	172 人
3. 貴重品	80 人
4. 衣類	58 人
5. 日用品(ビニール袋・電池・ラジオ・充電器など)	251 人
6. その他 ( )	19 人
7. 用意していない	86 人

**Q5. Q1~4までの内容をご家族で共有していますか？**

1. している	317 人
2. していない	129 人

### 防災に関するアンケートまとめ P2.

**Q6. 外出中の災害に備えて、いつも身につけているものはありますか？ (複数選択可)**

1. 身元や血液型、連絡先等を記したカード	137 人
2. マスクやハンカチ	250 人
3. かかりつけの病院の診察券や病名・処方薬を書いたメモ	122 人
4. 他	133 人
5. 何もない	76 人

**Q7. 地震対策として行っていることはありますか？ (複数選択可)**

1. 家具や冷蔵庫などを固定している	153 人
2. 重いものは上に置かないようにしている	279 人
3. 万一倒れてきても安全なように、家具の向きを変えている	95 人
4. 耐震診断・改修をおこなった	58 人
5. 他 ( )	24 人
6. 何もしていない	159 人

**Q8. 防災関連のイベントに参加、見学したことはありますか？ (複数選択可)**

1. 自治会の行事	122 人
2. 行政のシンポジウムや訓練	42 人
3. 大学等の教育機関のイベント	11 人
4. ほかに、企業等のイベント	59 人
5. 参加、見学したことはない	340 人 (59.2%)

**Q9. 防災について気になることや、疑問などがあれば記入してください。(自由記載)**

別紙ご参照下さい

自由記載 P1.

- \* 避難先でペットのスペースの有無・不安
- \* 非常時における連絡体制(方法)
- \* 避難するタイミングは？市からの放送あるか？落ち着いて動けるか、不安
- \* 近所に有事の際、避難できる地下駐車場やシェルターなどがどこにあるのか教えてほしい
- \* インフラ、ペットをどうするか心配
- \* 自治会として具体的な準備はしているのですか。
- \* 外出中の災害に備えてたきさんのいいセントをもらいました、またアンケートは忘れた頃に頂ければありがたい。
- \* 地震の大きさによって避難する場所を変えた方がよいと思う、震度6以上だと津波の心配もあるので高石に留まって大丈夫なのかなと思う、東の方(山手)に避難するにあたって他の市との連携もして頂けるとありがたいです。
- \* 本当に必要で役立つ防災グッズのリストが欲しいです。(特にトイレ関連や寒い時期の対処用品など)
- \* 東羽衣小学校の東側方面は上町階層の延長上に当たるように思えるのですが市内の階層圏はあるのでしょうか。
- \* Q7. No4 18年前に診断してもらったが信用できる業者ではなかった。
- \* 高齢の親がひとりりで中いるので心配です。
- \* このアンケートは何に使われるのか ○独居の方、高齢者の救済 ○ペットの同行避難 避難先での過ごし方
- \* 家がつぶれるかもしれないので備蓄品をどこにおけばいいのかわかりません
- \* 防災放送は聞き取りにくいので内容を高石防災メールで送ってほしい。
- \* マンションにお住まいの方は津波時はマンションにとどまるか避難すべきか、停電が起こると水道、トイレ等使えなくなり避難所へ避難すべきと考えるがマンションの対策
- \* 風災害などにより屋根が崩壊しそうな家が近くにあることが気になります。
- \* 備蓄品など一式を自治会で購入して、一人暮らしの人に配布して頂ければ嬉しいです。
- \* 防災士です。印刷職員には、もう少し発信してほしい。(備蓄なし)崩れそうな空き家は、行政で対策してほしい。
- \* Q6.について、外出時に災害があった時の情報カード(血液型や処方箋などは、必要だと思います。今後は携帯しておこうと思いました。
- \* Q3.について、屋根などが壊れかけている家があります。(市がリサーチしていますが、そのバリエーションも破損しています)毎日多くの子ども達が登下校しています。瓦が落ちて当たったらと思うと非常に恐ろしいです。早急な対応をお願いします。
- \* 加茂体育館に食品貯蔵庫があれば良い(食塩も)。
- \* アンケートをして準備する気になった。
- \* 近道は高い階段があり、避ける道遠回りして10分かかる。

自由記載 P2.

- \* 小学校からの放送が聞こえにくい(防災放送)。
- \* コンビナートの津波火災が怖い、加茂公園は遠いし低い、本当は第二阪和を超えて堺市に逃げたい、堺市との連携は？...
- \* 家族の足元がおぼつかないで、にげるのは難しい、私のいないときは、尚更見に来てほしい、閃電ブレーカーに補助があったらいいのと思う。
- \* ペットをつれての避難はどの避難場所においても可能なか。避難先の備蓄、石油コンビナートの地震対策。
- \* 震災時の最速な連絡はもちろんですが、各自治体が津波、地震直下型等状況に応じて、どこへ避難するのが最適を知りたいです。
- \* 我が家でしたら堺の方が高台で近いです。
- \* 野外放送がありますが、ほとんど聞き取れません。気になりますので善処願っています。
- \* 一時避難休憩所の設置。十区内の海拔の高いところにある空き家を借りて場所設けをしてはいいかですか？ 普段は教授物品等の管理置き場所としてまた、小会議場として、使い道はいろいろ考えられます。特に手押し車、杖をお使いの方の避難時の一休み場所は必要と考えられます。
- \* コンビナートの件を知ってから災害時に火災が発生する前に解決策を考えるべきと思います。高齢者がいるので家族だけで逃げられないので役所の中で助けて頂けるチーム等を作って頼めるようにお願いしたいです。
- \* 臨海工業地帯にある石油化学物質、危険物の津波による流出火災、独居の高齢者を誰がどのようにして安全に避難させるのか何も決まっています。
- \* 東羽衣は古い家が多く、ブロック塀が倒壊しそうな箇所が多い。
- \* 臨海工業地帯に有る石油、化学物質、危険物の津波による流失、火災。
- \* 独居の老人をだれがどのようにして、どこへ安全に避難させるのか何も決まっています。
- \* 家族に車いすがいたらどうしたらよろしいでしょうか、いつも心配で気になっております。
- \* 特になし。津波については、常にチェックしている→逃げる...可能だから。
- \* 食料の備蓄の有無。石油コンビナートの際の対応は？
- \* 加茂公園で見学したことある。羽衣学園で見学したことある。
- \* マンションに食料、水など備蓄はありますか。
- \* 石油コンビナート火災があった場合、どこへ逃げればいいのか、不明、対策を市は取っていないのでは。せっかく東羽衣小の前に住んでいて、いざ地震のときは、逃げようと思ってるのに夜間、閉まっていたり入れない。どうすればいいの？むいみでは？？助かる人も助からない。
- \* 防災訓練も消防体験や非常食試食(配布)等、子どもも参加しやすいイベントetcも併用してやって頂けると参加率もあるのではと思います(特に若い世代が参加率低いと思うので)。

この防災アンケート(令和5年7月分)からも、石油コンビナート防災の情報がないという市民の声は多くありました。これを受けて、9月議会、12月議会、新しくなった畑中政権に、全高石市民対象に同じような防災アンケートを実施してほしいと要請しましたが残念ながら否定されました。再考願いたいものです。

東羽衣 10 区の自治会自主防災会が、紙媒体で東羽衣 10 区住民の声を確認されたことは画期的です。その後も“地震への備え”というテーマを掲げて各種チラシを配布し啓発され続けておられますが、さらに進んで”防災セット”を詰めた”非常用持ち出し袋(リュック)”を東羽衣 10 区自治会員全員に配布していらっしゃいます。



**非常持ち出し品リスト例**

※ リストにあるものは、例示です、家族構成を考えての他にも必要なものがあれば用意しましょう。

貴重品	○現金(公衆電話用に10円玉も)
飲料水・非常食	○缶入り乾パン ○飲料水(500mlペットボトル)
救急袋	○毛抜き ○消毒薬 ○ガーゼ(滅菌) ○包帯 ○脱脂綿 ○ばんそうこう ○三角巾 ○常備薬・持病薬など
衛生用品	○マスク ○アルコール消毒薬 ○体温計 ○台所用洗剤 ○手洗い洗剤
情報・照明	○携帯ラジオ ○懐中電灯(できれば1人に1つ) ○ロソク
生活用品	○ライター ○十徳ナイフ ○軍手・手袋 ○簡易トイレ ○トイレットペーパー ○ティッシュペーパー ○レジャーシート ○サバイバルブランケットシート ○タオル ○ウェットティッシュ ○筆記用具 ○油性マジック(太) ○布製ガムテープ ○ポリ袋 ○ラップ(止血・食器覆い用) ○歯ブラシ・歯磨き粉・洗口液

個人や家庭事情に合わせて備えを検討するもの

必需品・貴重品	○貯金通帳 ○運転免許証 ○鍵(自宅・車等) ○健康保険証 ○お薬手帳 ○義歯 ○パスポート・在留カード・特別永住者証明書 ○予備眼鏡・コンタクトレンズ ○支援プラン(一人で避難することに不安がある方)
赤ちゃん用品	○粉ミルク ○哺乳瓶 ○哺乳食 ○おやつ ○スプーン ○着替え ○洗淨綿 ○紙おむつ ○ガーゼ ○毛布 ○バスタオル ○おしりふき ○おんぶひも ○玩具 ○母子手帳 ○ベビーカー
高齢者用品	○高齢者手帳 ○予備眼鏡 ○おむつ ○看護用品 ○着替え ○持病薬 ○おしりふき

能登半島地震での輪島市の火災の検証が進んでいます。風の向きと、古い木造建築物が多かったことが類焼の最大原因です。この事実を最大の教訓として地震火災、津波火災への対策を強化するように、高石市民の皆様からお声を上げていただきたくお願いします。

**令和 6 年度 ” 防災市民講座 “ を開催します。**

第 1 回テーマ「能登半島地震の検証が高石市にどう生かされるか？」



高石市議 木戸 晃  
大阪大学名誉教授 青木 伸一

日時 令和 6 年  
**2月18日** 日  
10:00~12:00  
場所  
パンセ羽衣公民館  
3階会議室



第2回テーマは、「津波火災、地震火災」を予定しています。現在地震火災の専門家に来ていただく交渉をしています。追ってご案内致します。

最後までお読みいただき、ありがとうございました。

